



数学吉田塾 連続講義

整数論の華 類体論

日 時: 2011年11月28日(月)~12月2日(金)
18:15~19:30

場 所: 京都大学理学研究科3号館 110講義室

講 師: 加藤 和也 (シカゴ大学数学科・教授)

対 象: 理学部1、2回生で数学の進んだ内容に興味を持つ学生

* 申し込みは不要です。

講義の概要:

類体論は日本の数学者高木貞治さんが1920年頃に作り上げた理論で、当時の整数論の最高の理論であった。私は若い頃、類体論にあこがれ、その発展に寄与できたらと思いつつ、願ったことができぬまま老いぼれてゆきつつある(とほほ)。若い皆さんに類体論のおもしろさを、わかりやすく説明したい。類体論のその後のいろいろの人による発展についても述べたい。予備知識は不要です。吉田塾合宿で話したことは、整数論であることが共通していますが、そんなに関係はありません。



加藤和也先生直筆のイラストをもとにデザインしました。